

円弧 $A_2B_2E_2$ を作図する。

3. ① A_1E_1 の距離 = 14.419 (cm)

② A_2E_2 の距離 = 17.046 (cm)

② - ① = 2.627 (cm)

(用いた袖丸みは 10 cm でモデル化したものが前図の通りである)

C-31 簡易化による被服構成の研究(第3報)
 —袖丸みの引きしめ量の数値的分析—

島根県立島根女短大 ○野津 哲子
 岡 綾子

1. 女物単衣長着の袖丸みの引きしめ部分の合理的な作図方法を見出し、 A_1E_1 の距離と A_2E_2 の距離を理論的に考察し、被服構成の指導に資するために本研究を計画した。

2. $\angle A_1OE_1$ の 2 等分線と A_1B_1 の垂直 2 等分線の交点を O_1 とし O_1 を中心として O_1A_1 を半径とする円弧 $A_1B_1E_1$ を作図する。

次に $\angle A_2OE_2$ の 2 等分線と A_2B_2 の垂直 2 等分線の交点を O_2 とし、 O_2 を中心として O_2A_2 を半径とする

